

市町村民児協名	南風原町民生委員児童委員連合会								
会長名	大城 正治			副会長名	翁長 彰				
連絡先	〒 901-1104 沖縄県島尻郡南風原町字宮平697-10(町総合福祉防災センター内) TEL 098-889-3213 FAX 098-889-6269								
地区人口	40,374 人		地区世帯数	16,224 世帯		高齢化率	19.5%		
小学校数	4	中学校数	2	幼稚園数	4	こども園数	1	保育所数	23
民生委員・児童委員定数	64名			主任児童委員定数	2名				
部会・委員会	老人福祉部会			障がい(児)者福祉部会			児童・母子部会		
	総務企画委員会								
民児協規約	有・無・その他()								
民児協定例会開催日時	開催日 毎月第1火・水曜日 : 時間帯(午前・午後・夜間)								

【地域の状況】

南風原町は、沖縄県本島南部のほぼ中央に位置し、県都那覇市の東に位置しております。近年では、那覇空港自動車道をはじめとする幹線道路の整備や津嘉山北土地区画整理事業により商業施設等も多く出店するなど、生活利便性の高い町として発展し、令和2年4月には、人口 40,000人を突破しています。また、琉球餅やかぼちゃ、はえばる美瓜(へちま)、ストレリチア、スターフルーツの産地とも知られ、JAファーマーズマーケット南風原くがに市場の完成に伴い、さらなる農業振興に取り組んでいます。さらに、町内の各地域には数多くの伝統芸能や文化財が残されており、地域の伝統文化は現在へ受け継がれています。

都市化の進展や人口・世帯数の増加に伴い、価値観や働く場の多様化などにより既存の各種団体における会員の減少や活動の停滞などもみられ、民生委員・児童委員においても人材の確保が難しくなっています。



【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

- ・各委員年間をとおして、それぞれ老人福祉部会、障がい(児)者福祉部会、児童・母子部会に所属し、勉強会や施設見学、当事者との交流などを企画し親睦と資質の向上を図っています。3年をとおして3部会をまわり、幅広く知識が高められるよう計画しています。
- ・5月12日～18日の「民生委員・児童委員の日活動強化週間」にPR出発式を開催し、町民への周知活動を実施し、それぞれ民生委員の名前と連絡先が入ったチラシを担当区域の世帯へ配布しています。
- ・毎週火曜日には町社協が実施する友愛訪問事業に協力し、一人暮らし高齢者の見守り活動を行っています。また、各地域において開催されている福祉協力員連絡会に参加し、気になる世帯の情報を共有し、社協 CSW と連携し困りごとの把握とその支援についてつなぎ役を担っています。

【市町村民児協版 活動強化方策】

1. 地域住民へ積極的な民生委員・児童委員活動のPRの展開。
2. 地域の身近な相談相手として話しやすい援助技術の習得。
3. 民生委員・児童委員の活動強化を図るための研修の充実。

令和4年9月30日現在

市町村名	南風原町		単位民児協名	南風原町第1民生委員児童委員協議会					
会長名	大城正治		副会長名	比嘉 博					
連絡先	〒 901-1104 沖縄県島尻郡南風原町字宮平 697-10(町総合保健福祉防災センター内・町社協内) TEL(098)889-3213 FAX(098)889-6269								
地区人口	21,617 人		地区世帯数	8,690 世帯	高齢化率	20.1%			
小学校数	2	中学校数	1	幼稚園数	2	こども園数	1	保育所数	10
民生委員・児童委員定数	32名			主任児童委員定数	2名				
部会・委員会	老人福祉部会		障がい(児)者福祉部会			児童・母子部会			
	総務企画委員会(第1・第2合同)								
民児協規約	有・無・その他()								
民児協定例会開催日時	開催日 毎月第1水曜日 : 時間帯(午前・午後・夜間)								

【地域の状況】

南風原町は、沖縄県本島南部のほぼ中央に位置し、県都那覇市の東に隣接しています。周りを6つの市町に囲まれ、県内41市町村で4番目に小さい町で、唯一海岸に面していない町です。那覇市のベッドタウンとして、生活利便性の高い町として発展し、人口増加を続けている町です。

また、琉球絃等の伝統工芸やかぼちゃ、へちま、ストレリチア、スターフルーツの産地としても知られ、さらなる農業振興に取り組んでいます。

さらに、各字に伝わる多くの民族芸能や平和を伝える戦跡等の文化財が残されており、世代を超えて、守り受け継がれており、豊かな自然と伝統文化に恵まれた町です。

しかし近年地域の交流・絆が薄くなり民生委員・児童委員の確保が難しくなっています。

【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

●小地域福祉ネットワーク活動：高齢者サロン活動として、各自治会単位で会を運営しゲームや社会見学・保育園のお招き会や出前講座で健康体操・栄養管理について学び、多岐にわたり一年間の行事を開催しています。サロン同士の交流も楽しみのひとつで、楽しいゲーム・会食を共にし、よりいきいきと笑顔で活動しています。支援しているボランティアも元気をもらっています。



●学校との連絡会：校区内学校と民生委員・児童委員との連絡会を開催し、地域の子どもの健全育成に努め、具体的な連絡支援の在り方について、理解を深め現状を報告し合い実態を把握しています。

●自治会長との連絡会：自治会加入の取り組みや民生委員の充足に向け、各自治会長と情報交換し、それぞれの自治会の取り組みを考慮に入れ、独自の対策案を見出していけるよう努めています。

●県内・県外研修：問題提起をして、それをテーマに行政や専門分野の講師を招いて、研修を積みスキルアップにつなげています。また県外先進地に出かけ、今求められている課題を取り上げてより近い民児協と交流をし、実体験や取り組みなどを学び、委員活動に積極的に取り入れ(高齢者・子どもの居場所づくり)活かしています。

【単位民児協版 活動強化方策】

1. 民生委員児童委員の資質の向上及び部会活動の強化を図るため、研修の内容を充実させる。
2. 誰もが参加できる活動強化のため、各種団体と連携を図る。
3. 地域住民への積極的な民生委員児童委員のPRを展開し、地域への輪を広げる。

令和4年9月30日現在

市町村名	南風原町		単位民児協名	南風原町第2民生委員児童委員協議会					
会長名	翁長 彰		副会長名	大城早恵子					
連絡先	〒901-1104 沖縄県島尻郡南風原町字宮平697-10(町総合保健福祉防災センター内・町社協内) TEL 098-889-3213 FAX 098-889-3213								
地区人口	18,757人		地区世帯数	7,554世帯		高齢化率	18.7%		
小学校数	2	中学校数	1	幼稚園数	2	こども園数	0	保育所数	13
民生委員・児童委員定数	30名			主任児童委員定数	2名				
部会・委員会	老人福祉部会		障がい(児)者福祉部会			児童・母子福祉部会			
	総務企画委員会(第1・第2合同)								
民児協規約	有・無・その他()								
民児協定例会開催日時	開催日 第1火曜日(午後2時～4時):時間帯(午前(午後)夜間)								

【地域の状況】

南風原町は県都那覇市に隣接し、那覇市のベッドタウンとして昭和50年代からは人口も急増し、発展してきました。近年では、那覇空港自動車道はじめとする幹線道路の整備や津嘉山区では土地地区画整備事業に伴う商業施設等が進出し、生活利便性の高い地域として発展しております。また、マンションやアパート等が建設され、人口が増加しています。「琉球絃」や「南風原花織」などの伝統工芸やかぼちゃ、はえばる美瓜(へちま)、ストレリチア、スターフルーツの産地でも農産業振興地域性を合わせ持つ地域となっております。町内の各地域には数多くの伝統芸能や文化財があり、現在、受け継がれています。そのほかに「平和を伝える戦跡」や「飛び安里の初飛行記念碑」、ウルトラマンの資料館として金城哲夫資料館などがあります。



【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

●定例会では情報交換を行なっています。部会では老人福祉部会や障がい(児)者福祉部会、児童・母子福祉部会があり、活動内容は年3回、各部会の福祉に関する研修会と事業所等の見学等を実施。また、より一層のスキルアップを図るため県内研修や県外研修、新聞記事等に目を配り、福祉に理解を深めています。文化教養事業としてスポーツ会や観月会、新年会等を開催してお互いの親睦を図っています。

●地域では自治会長との連絡会や字老人クラブと協力し、高齢者や障がい(児)者の安否確認や見守り、子ども達への声掛けなどを行なっています。また、医療や介護の悩み、妊娠・子育ての不安や失業や経済問題による生活上の心配事などさまざまな相談に応じ、相談内容は必要な支援が受けられるように南風原町や町社協、地域の専門機関に繋いでおります。そのほか、翔南小学校及び南星中学校のでは学校との連絡会や朝会での児童への紹介、学校PTA総会に参加し、児童委員のPRの活動を行なっています。特に高齢者については町社協が実施主体となる一般高齢介護予防通所事業や高齢者サロンの活動が毎週行なわれ、参加者は話しに花を咲かせています。また、友愛訪問は週1回、一人暮らしの方の見守りや安否確認をしております。

【単位民児協版 活動強化方策】

1. 誰もが参加できるような開かれた地域づくりに参加協力し、地域の輪を広げよう。
2. 地域住民へ積極的な民生委員・児童委員のPRを展開する。
3. 民生委員・児童委員の活動強化を図るために研修会等を開催し役割を強化する。